

シラバス

ナンバリングコード/科目番号	01EQ504	
科目名	ヒューマン・ケア科学方法論 I	
科目名 (英語)	Methodology of Human Care Science I	
授業形態	講義	
標準履修年次	1・2	
実施学期・曜時限等	春 A・集中	
使用教室	総D棟 115 会議室	
単位数	1	
担当教員名	河野 禎之, 沢宮 容子, 杉江 征, 青木 佐奈枝	
使用言語 (☑してください)	☑日本語 ・ □英語 ・ □バイリンガル	
ティーチングフェロー(TF)・ ティーチングアシスタント (TA)	なし	
オフィスアワー等	河野 禎之 水曜 12 時～13 時 総合研究棟 D316 kyoshiyuki★ human.tsukuba.ac.jp(★を@に)	
学位プログラム・コンピテン スとの関係	汎用	
	専門	専門知識, 学際的応用力
授業の到達目標 (学修成果)	対人援助にかかわる諸問題を、さまざまな学問分野から交叉的かつ体系的に把握し、基礎的な知識および研究方法を理解することができる。	
他の授業科目との関連	ヒューマン・ケア科学方法論 II・III	
履修条件	なし	
授業概要	対人援助にかかわる諸問題を、さまざまな学問分野から交叉的かつ体系的に把握し、基礎的な知識および研究方法を学ぶ。すなわち、対人援助の基本として対象の対人的理解、援助方法の策定と介入、そして対象の置かれている状況の社会的制度的理解と援助について、共生教育学、臨床心理学の分野から論じるとともに、研究法を概説する。	
キーワード	共生教育学、臨床心理学	
授業計画	<p>※5月2日(土)は10:45～18:15、5月3日(日)は9:00～16:30を授業時間として実施する。開始時間と終了時間に注意すること。</p> <p>第1回(5月2日)河野禎之 共生教育学の分野で研究を進める際の研究法について、特に心理測定に焦点を当てて概説する。</p>	

	<p>第2回（5月2日）河野禎之 共生教育学の分野で研究を進める際の研究方法について、特に認知機能の測定に焦点を当てて概説する。</p> <p>第3回（5月2日）河野禎之 共生教育学の分野で研究を進める際の研究方法について、特に QOL の測定に焦点を当てて概説する。</p> <p>第4回（5月2日）沢宮容子 臨床心理学の分野から、特に認知行動療法等について概説する。</p> <p>第5回（5月2日）沢宮容子 臨床心理学の分野から、特に認知行動カウンセリング等について概説する。</p> <p>第6回（5月2日）沢宮容子 臨床心理学の分野から、特に REBT、ポジティブ心理学等について概説する。</p> <p>第7回（5月3日）青木 佐奈枝 臨床心理学分野における研究方法について、特にトラウマ、PTSD を題材に挙げ概説する。</p> <p>第8回（5月3日）青木 佐奈枝 臨床心理学分野における研究方法について、特に自殺問題を題材に挙げ概説する。</p> <p>第9回（5月3日）杉江 征 臨床心理学分野における研究方法について、特に大学生と学生相談、自律訓練法、認知行動療法等を題材に挙げ概説する。</p> <p>第10回（5月3日）杉江 征 臨床心理学分野における研究方法について、特にポジティブ心理学、アスリーートの自己形成、大学生の自殺予防等を題材に挙げ概説する。</p>
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	講義（100%）
単位取得要件	2/3 以上の出席を単位取得要件とする。
成績評価方法	各担当教員出題によるレポート 100%により評価する。
教材・参考文献・配付資料等	特に定めない。
その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）	新入生オリエンテーション出席を含む。